

技術の特徴

以下のヒドリンゴム組成物

- ✓ エチレンオキサイド量が10~40mol%のヒドリンゴム
- ✓ アミン系老化防止剤
- ✓ フェノール系老化防止剤
- ✓ ジブチルジチオカルバミン酸亜鉛、ジメチルジチオカルバミン酸亜鉛、ジエチルジチオカルバミン酸亜鉛から選ばれる老化防止剤
- ✓ 含水ハイドロタルサイト化合物

効果

- 反応により発生する塩酸の攻撃対象となるヒドリンゴム主鎖のエーテル部を減らすとともに、老化防止剤3種と含水ハイドロタルサイト化合物を併用し、また、ヒドリンゴム主鎖を切断するラジカルの働きを阻止
- それにより、耐熱老化性、耐オゾン性、貯蔵安定性、加工性等に優れた性能を有するヒドリンゴム組成物を実現

適用製品 **耐油性が要求される製品**